



「筆ぐるめ」で オリジナル年賀状を 作ろう！

バージョン ● Ver.13
発売元 ● 富士ソフト ABC 株式会社 URL ● <http://info.fsi.co.jp/fgw/>

文面作成の準備をしよう

1

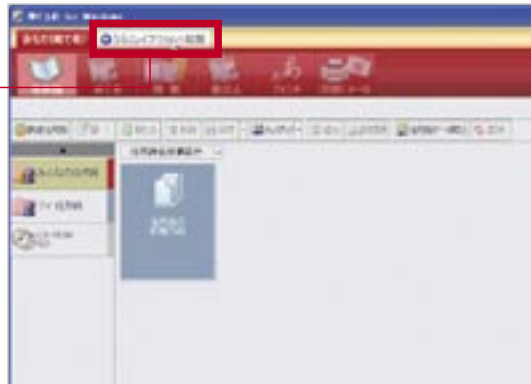
クリック ①



「筆ぐるめ」を起動すると表示される「筆ぐるめナビ」画面は利用しないので、閉じてしまいます。

2

クリック ①

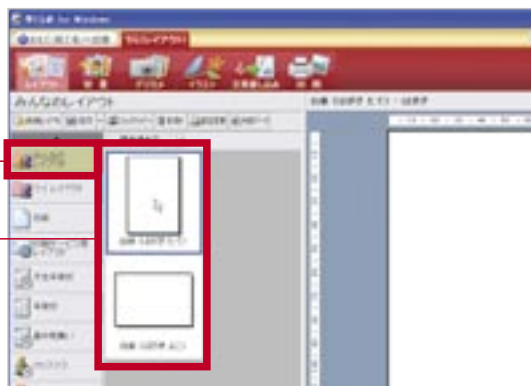


メイン画面の [うら (レイアウト) へ切替] タブをクリックして、裏面作成画面に切り替えます。

3

クリック ①

ハガキの向きを選択 ②

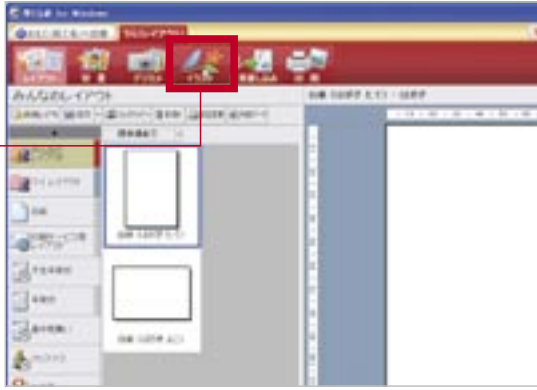


[みんなのレイアウト] をクリックしてから、ハガキの向きを選択します。

年賀状素材を挿入しよう

1

クリック ①



年賀状素材を挿入します。ツールバーの [イラスト] ボタンをクリックします。

2

クリック ①

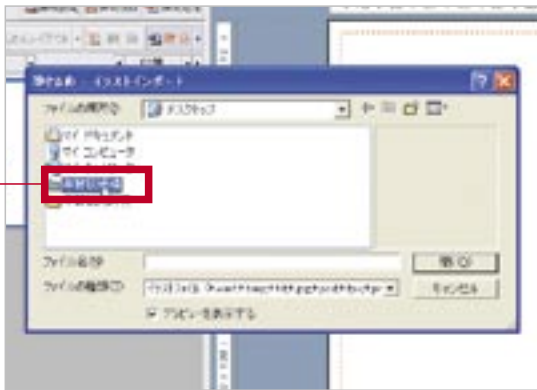
クリック ②



[取込] ボタンをクリックし、メニューから [ファイルから取り込む] を選択します。

3

フォルダを選択 ①



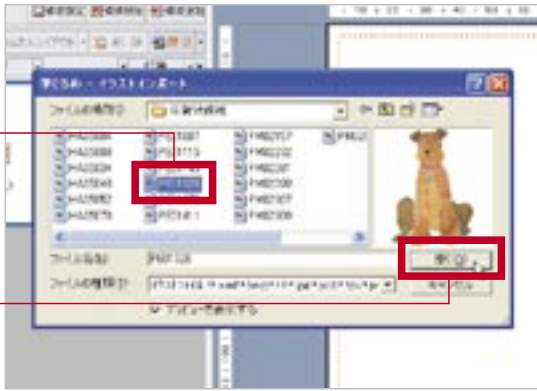
付属 CD-ROM からパソコンにコピーした年賀状素材が保存されているフォルダを選択します。

注意 年賀状素材を付属 CD-ROM からお使いのパソコンにコピーする方法は、本書を参照してください。

4

年賀状素材を選択 ①

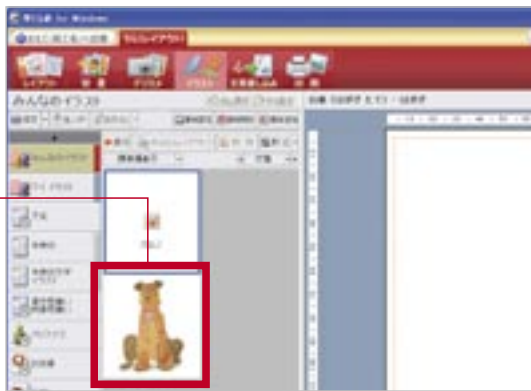
クリック ②



挿入する年賀状素材を選択して、[開く] ボタンをクリックします。

5

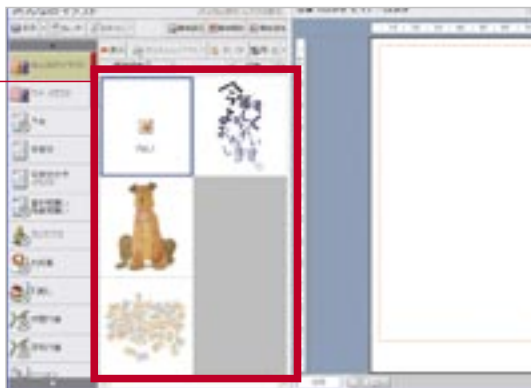
年賀状素材が追加される ①



メイン画面に戻ると、選択した年賀状素材が左側の一覧に追加されています。

6

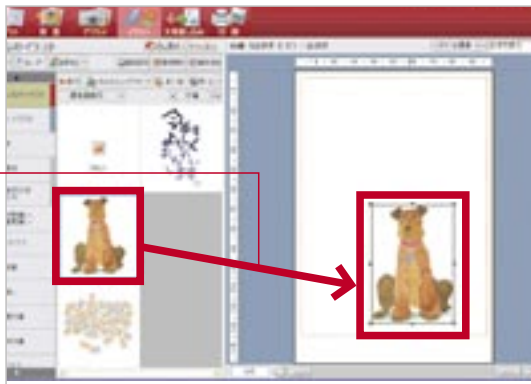
使用する年賀状素材を一覧に追加する ①



複数の年賀状素材を使う場合は、ほかの年賀状素材も一覧に追加しておきます。

7

ドラッグ ①



年賀状素材を挿入するには、一覧からプレビューエリアのハガキの上にドラッグします。

注意

挿入した年賀状素材を削除する場合は、プレビューエリアの年賀状素材をクリックしてキーボードの [Delete] キーを押します。

Column

JPEG 形式を使う場合は…

JPEG 形式の画像は切り抜き設定ができないため、年賀状素材を重ねると、下の素材の一部が上の素材の白い部分に隠れてしまいます。この場合は、素材の一部を「透明化」して背面の素材が表示されるようにします。素材の背景を透明に変更するには、まず素材をダブルクリックして「画像補正」画面を表示します。メニューの一覧から [自由切り抜き] → [マスク編集] の順でクリックします。下側の表示が [マスク編集] になったら、[透明色の設定] ボタンをクリックして、プレビュー画面の透明にしたい部分をクリックすると、透明になる部分が [マスク色] で塗りつぶされます。範囲を確認したら、[確定] ボタンをクリックして [閉じる] ボタンをクリックします。JPEG 形式と PNG 形式の違いについては本書を参照してください。

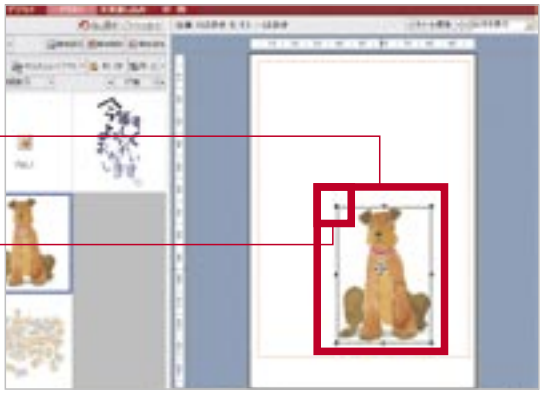


年賀状素材を編集しよう

1

クリック ①

ハンドルが表示される ②



年賀状素材のサイズを変更します。年賀状素材をクリックして、「■」(ハンドル)が表示された状態にします。

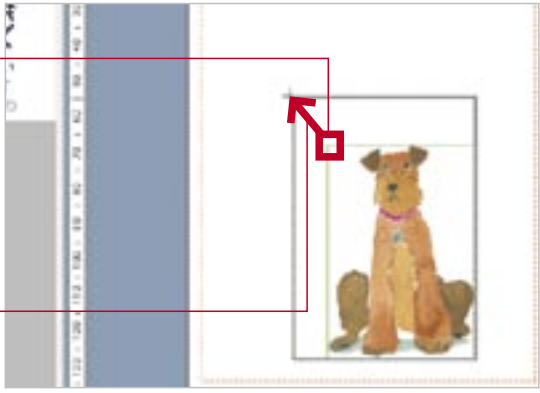
2

マウスポインタを重ねる ①

形が変わる ②



ドラッグ ③



マウスポインタをハンドルに重ねると、マウスポインタの形が変わります。この状態でドラッグすると年賀状素材のサイズを変更できます。

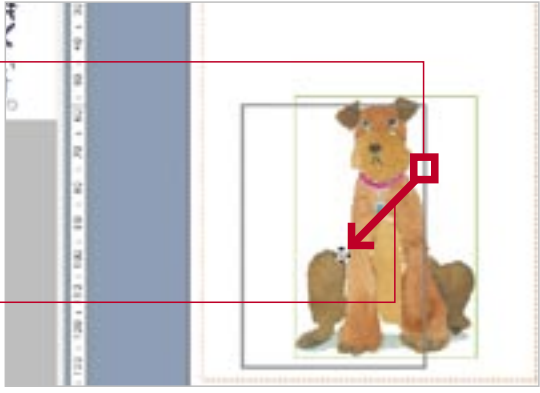
3

マウスポインタを重ねる ①

形が変わる ②



ドラッグ ③

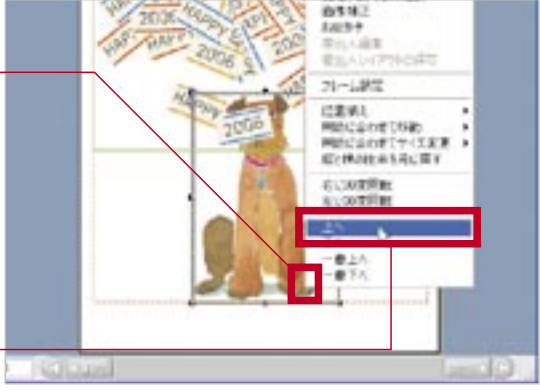


年賀状素材を移動するには、マウスポインタを年賀状素材に重ね、マウスポインタの形が変わった状態でドラッグします。

4

右クリック ①

順序を選択 ②

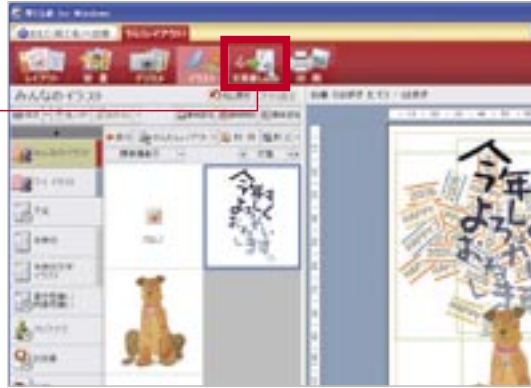


年賀状素材の重ね順を変更するには、年賀状素材を右クリックし、メニューから変更する順序を選択します。

文章を挿入しよう

1

クリック①

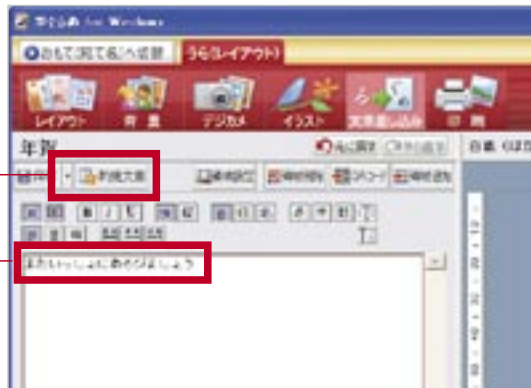


ツールバーの [文章差し込み] ボタンをクリックして文章入力、編集用の画面に切り替えます。

2

クリック①

文章を入力②

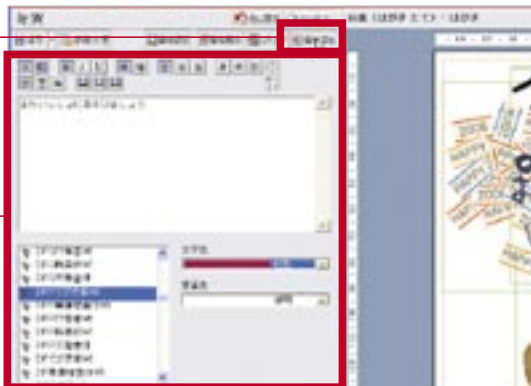


[新規文章] ボタンをクリックしてから、テキスト編集ボックスに文章を入力します。

3

クリック②

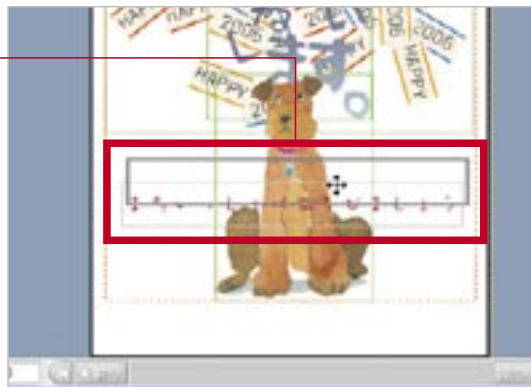
書式を設定①



文章の書式を設定して [領域追加] ボタンをクリックすると、文章が挿入されます。

4

ドラッグして
位置やサイズを変更①



テキストボックスは年賀状素材と同様の操作で、サイズや位置を変更できます。

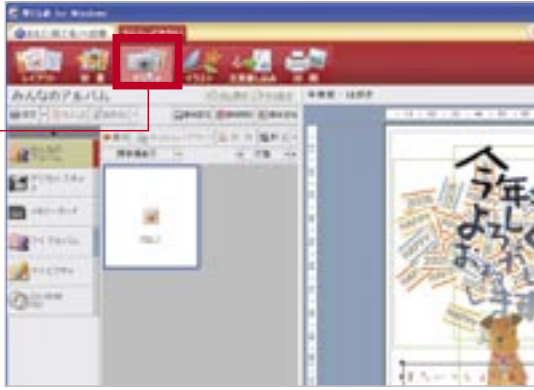
注意

文字のサイズはテキストボックスに合わせて自動的に変更されます。

デジカメ画像を挿入しよう

1

クリック ①



ツールバーの [デジカメ] ボタンをクリックして [みんなのアルバム] に切り替えます。

2

クリック ①

クリック ②

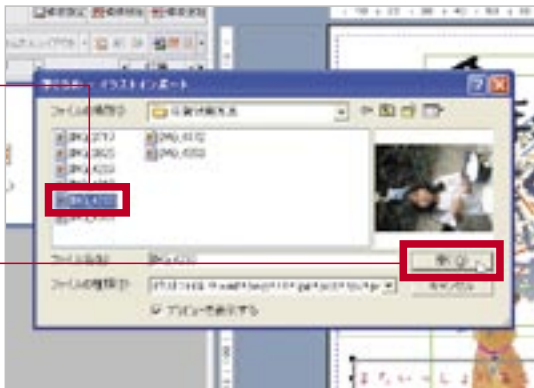


[取得] ボタンをクリックして、メニューから [ファイルから取り込む] を選択します。

3

デジカメ画像
を選択 ①

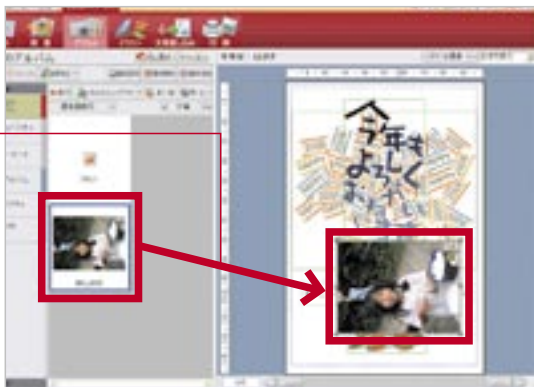
クリック ②



年賀状素材と同様の手順で、デジカメ画像を一覧に追加します。

4

ドラッグ ①



一覧に追加したデジカメ画像は、ハガキの上にドラッグして挿入します。

デジカメ画像の向きを変えよう

1

ダブルクリック ①

「画像補正」画面が表示される ②



デジカメ画像の向きを変えるには、まずデジカメ画像をダブルクリックして、「画像補正」画面を表示します。

2

クリック ④

クリック ①

クリック ②

クリック ③



「回転・反転」をクリックし、画面下側に表示される「回転」にあるボタンをクリックして画像の向きを変更します。

3

デジカメ画像の向きが変わる ①



ハガキ画面に戻ると、デジカメ画像の向きが変わります。

Column

デジカメ画像のサイズと位置の変更

デジカメ画像は年賀状素材と同様に、ドラッグしてサイズと位置を変更することができます。操作方法は21ページを参照してください。また、サイズを変更するときに4辺の「■」をドラッグすると、縦横の比率が変わってしまいます。デジカメ画像の縦横の比率を変えないようにするには、4隅の「■」をドラッグしてください。



デジカメ画像を切り抜こう

1

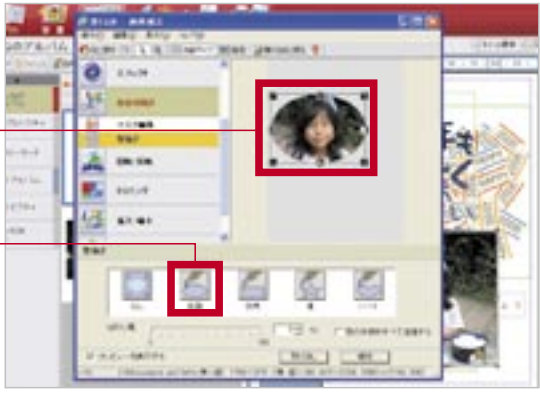
- クリック ②
- クリック ③
- ダブルクリック ①



ほかのデジカメ画像と重なってしまう場合などは、余分な部分を切り抜くことができます。

2

- ドラッグして切り抜く範囲を選択 ②
- クリック ①



デジカメ画像を切り抜く形を [型抜き] の種類から選択してから、範囲を選択します。

Column

「デジカメ合成」年賀状素材と組み合わせるには

本書の「デジカメ合成」年賀状素材とデジカメ画像を組み合わせるにはコツがあります。年賀状素材とデジカメ画像の両方を配置してから、切り抜き部分と合うようにデジカメ画像をドラッグして、サイズと位置を調整します。デジカメ画像が大きすぎてほかのデジカメ画像と重なってしまう場合は、「デジカメ合成」年賀状素材の枠に合わせてデジカメ画像をだまかに切り抜いておきます。

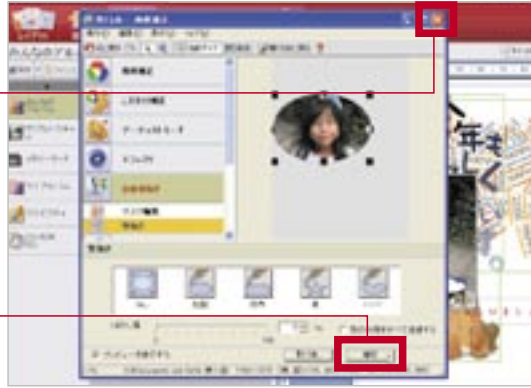
切り抜き部分と合うようにデジカメ画像のサイズと位置を調整したら、最後に「デジカメ合成」年賀状素材を選択して右クリックし、重ね順を一番前に移動させます (画面左)。一度でピッタリに組み合わせることはなかなか難しいので、ちょうどよい配置になるように、何度も重ね順を変更して、デジカメ画像のサイズと位置を調整しましょう (画面右)。



3

クリック ②

クリック ①



切り抜く範囲を確定してから、「画像補正」画面を閉じます。

4

デジカメ画像が切り抜かれる ①



ハガキ画面に戻ると、指定した範囲でデジカメ画像が切り抜かれます。

年賀状を保存・印刷しよう

1

クリック ①



印刷するには、まず「印刷」画面に切り替えます。

2

クリック ②

プリンタや印刷部数などを設定 ①



プリンタや印刷部数設定し、[印刷実行] ボタンをクリックします。

注意

警告ダイアログボックスが表示される場合は、レイアウトを変更してから再度印刷を実行してください。

3

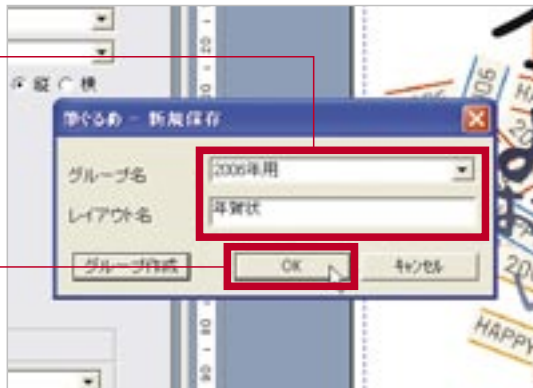


クリック ①

保存するには、[保存] ボタンをクリックします。

4

グループと
レイアウトを選択 ①



クリック ②

「新規保存」画面で [グループ名] と [レイアウト名] を指定してから保存します。

注意

[グループ作成] ボタンをクリックして新しいグループを作成し、保存するグループを変更すると家族で使い分ける場合などに、便利です。

保存した年賀状を開こう

1

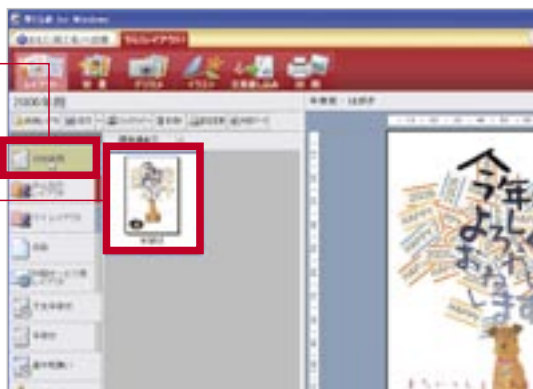


クリック ①

メインツールバーの [レイアウト] ボタンをクリックします。

2

クリック ①



年賀状が
表示される ②

年賀状ファイルを保存したグループ名を選択すると、保存した年賀状が一覧に表示されます。